

Array Networks製品の国内No.1ディストリビューター



日立ソリューションズは、Array Networksの日本法人が開設された2001年以来、15年間にわたり、Array Networks製品を販売。15年連続国内売上No.1 (2001年~2015年/出典:アレイ・ネットワークス株式会社) のディストリビューターとして、累計1,000社以上の導入実績があります。

また、専任チームがArray Networksと週1回の技術ミーティングを実施。米国本社とも定期的なミーティングを行い、海外製品ながらも安心してご利用いただける"日本品質"の実現をめざしています。その結果、保守サービスにおいて、お客さま満足度96%の評価をいただいています (2015年10月~2016年3月/当社調べ)。

仮想サーバーには仮想化された負荷分散が適しています。仮想化・クラウド化を検討している、もしくは仮想環境で負荷分散の課題を抱えているシステム部門のご担当者さまは、まず日立ソリューションズにご相談ください。



システム部門のご担当者さまは
ぜひお気軽に日立ソリューションズにご相談ください。



仮想環境における負荷分散の課題も解決

アプリケーションデリバリーコントローラ **Array APV/vAPV**

詳しくは製品情報サイトへ <http://www.hitachi-solutions.co.jp/array/sp/apv/function8.html>



※Array Networks、ArrayAPVは、米国Array Networks, Inc.の登録商標または商標です。
 ※ソリューションズは、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。
 ※本文中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。
 ※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。
 ※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
 なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。
 ※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

株式会社 日立ソリューションズ
www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報
www.hitachi-solutions.co.jp/column/kaijitsu/vol14/

S17S-12-01 2017.12

ITのお悩みをソリュッと解決!
特命課ソリュートくんがいく!

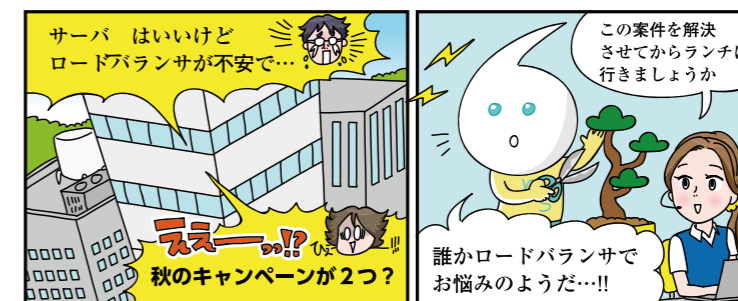
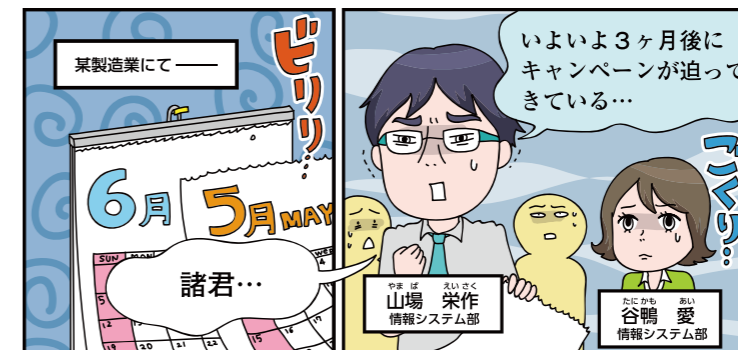
ロードバランサも仮想化する時代!?
アクセス集中もこれで安心!!

プロローグ

都内某所にある日立ソリューションズのビルの一室に古くから存在しているが誰にも知られていない特命課が存在する。ソリュートくんのアンテナにキャッチされるさまざまなITのお悩みを特命課社員、甲斐結子とソリュートくんの二人で日々解決していく!

かい ゆいこ
甲斐 結子

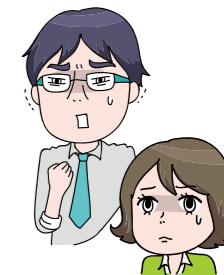
3年前なぜか特命課に配属されソリュートくんが振り回されていた日々だったが人々の課題を解決していくうちに仕事にやりがいを見出していくオペレーター。生真面目な性格のため、ソリュートくんの言動や行動には少し頭を悩ませている。



登場人物

やまば たにかも
山場さん 谷鴨さん

情報システム部同期の二人。事前準備をしっかりとる山場さんに対し、谷鴨さんは勢いで仕事を進めることが多いので、しばしばケンカに。そんな時は、共通の趣味のスイーツを食べて仲直りする。



ソリュートくん

身長はアポストロフィ1.5個分だが通常時は40cm程度。アンテナを頼りに日々課題解決に燃えている。課題を持った人を見つめると興奮して早口になってしまうことがたまに。

結子の事をからかうのが日々の楽しみ。



株式会社 日立ソリューションズ

ロードバランサも仮想化する時代!?
アクセス集中もこれで安心!!



ソリュートと解決!

サーバーだけでなくロードバランサも仮想化! Array vAPV

エンタープライズ企業のITインフラや、サービスプロバイダーにおいては、急激にサーバーの仮想化が進みつつあります。大量のリクエストをさばく大規模なWebサイトやクラウドサービスでは、負荷分散を行う仕組みが必須です。

これまで、物理サーバー・ネットワークでは、ロードバランサやアプリケーション・デリバリー・コントローラがその役割を担ってきましたが、仮想環境に物理的なアプライアンス機器を組み込むことは難しかったり、仮想化のメリットを減じてしまいます。

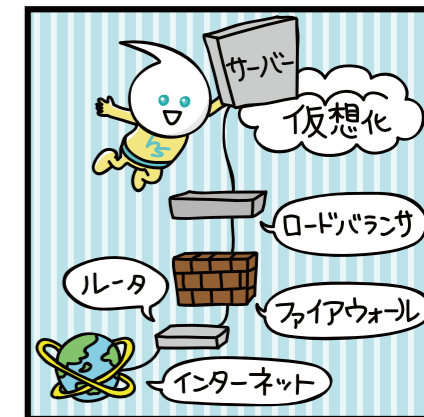
日立ソリューションズは、このような仮想環境にも対応できる、Array Networksの仮想アプリケーション・デリバリー・コントローラ [Array vAPV] をご提供。仮想環境における負荷分散の課題を解決します。

サーバーは仮想化したのに…

運用の効率化、ハードウェア資産の削減、BCP対策などでメリットの多いサーバー仮想化。

特に大量の物理サーバーを運用してきた、エンタープライズ企業や、クラウドサービスを提供するサービスプロバイダーでは仮想化によるメリットは大きく、導入が加速しています。

これらのサーバーで稼働するサービスは、元々トラフィック量も多いため、ロードバランサなどの負荷分散システムが使われていることが多いのですが、これまでのロードバランサは物理的なアプライアンス機器が一般的で、仮想環境に適したものは見えませんでした。



ロードバランサも仮想化

仮想環境には、やはり仮想化されたロードバランサが最適です。

そのニーズに応えるのが、Array Networksの仮想アプリケーション・デリバリー・コントローラ [Array vAPV] です。定評のあるハードウェアアプライアンス Array APVシリーズの機能をそのままソフトウェア化*1。仮想マシン上で稼働し、高スループットで負荷分散や各種サービスのアクセラレーションを実現できます。

各種ハイパーバイザーに対応し、またソフトウェアをインストールすることで導入できるため、短期間で利用を開始することが可能です。

*1 ファストフェイルオーバー (FFO) など一部機能はご利用いただけません。



サブスクリプションライセンスで適切なコストを実現

Array vAPVは、必要なリソースに合わせてライセンスを選ぶことができます。

課金方式のサブスクリプションライセンスは、1ヶ月単位のライセンス購入*2が可能なので、容易にスケール変更することができます。これにより季節変動の多いサービスを運用しているサーバーや期間限定のキャンペーン用Webサイトなどでも、無駄な投資を抑えて適切なコストで運用が可能です。また、買い取り型のライセンスもあります。

仮想化により、物理的なアプライアンス機器の保守費用も不要となるので、トータルのランニングコスト削減にも貢献します。

*2 サブスクリプションライセンスの最初のご購入は最短6ヶ月からとなります。

